



2024年度 壬生野地域まちづくり協議会 “まちづくり委員”の推薦と公募について

壬生野地域まちづくり協議会では、『地域まちづくり計画』に基づき、地域の自主防災や伝統文化継承など様々な分野において地域課題の解決に向けた事業を企画展開しています。

皆さんの地域に対する思いや、これまでのキャリアを、これからの「まちづくり活動」に是非活かしてください！壬生野地域まちづくり協議会では、次のとおり2024（令和6）年度の“まちづくり委員”の推薦と公募を行います。

（壬生野地域では女性の参画35パーセント以上を目指しています。）

【自治会推薦】

各自治会長（区長）さんから、各部会2名以内で各自治会在住の方から委員を推薦いただきます。

【地域推薦】

まちづくり協議会長から、壬生野地域の有識者や各種関係団体等から委員を推薦いただきます。

【一般公募】

壬生野地域に在住在勤の方で、まちづくり事業に興味があり一緒に活動頂ける方を募集します。

（各部会若干名で募集します）

＊応募方法等の詳細は次のページをご覧ください。



まちづくり協議会の部会

- ①地域安全部会
- ②人権・男女共同参画部会
- ③生活・環境保全部会
- ④健康福祉部会
- ⑤産業振興・交流部会
- ⑥教育文化・スポーツ部会
- ⑦壬生野若者会議

壬生野地域まちづくり協議会発足から20年が経過しました。平成17年度に『壬生野地域まちづくり計画』を策定し、平成30年度に『第2次壬生野地域まちづくり計画』を改定しました。

そして、令和元年度末には『新型コロナウイルス』が爆発的に感染を拡大し世界中を巻き込みました。この間、国内では働き方改革や定年年齢の延長など労働環境が大きく変化し、地域活動においても、まちづくりを担う人材が大きく減少するとともに、地域社会のシステムも変化せざるを得ない状況にあります。まちづくり協議会においても、市民のニーズを的確に捉え中長期的な未来の姿を求めて、『第3次壬生野地域まちづくり計画』を検討する時期が迫っています。近年、地域全体で取り組んできた、地域防災や、伝統文化継承などをもとに、地域の担い手を育成するための施策として、地域コミュニティの新たなあり方（仕組み）や、地域自治の経営手段や手法を地域全体で共有していくことが必要となります。

一緒に活動いただける“まちづくり委員”さんをお待ちしています。

2024年度 壬生野地域まちづくり協議会の “まちづくり委員”を募集します（一般公募枠）

*一般公募枠は自治会推薦・地域推薦とは別枠で、壬生野地域のまちづくりに興味があり
“まちづくり委員”として一緒に活動頂ける方を募集します。

♪ 募集内容 ♪



募集委員：今回募集するのは、2024年度壬生野地域まちづくり協議会“まちづくり委員”です。
まちづくり委員は、希望する部会に所属し年間6回程度開催される部会に出席すると
ともに、まちづくり協議会が主催・共催する事業に参画して頂きます。

（*原則として報酬や費用弁償等はありません。）

部会選考：部会は①地域安全部会、②人権・男女共同参画部会、③生活・環境保全部会、④健康
福祉部会、⑤産業振興・交流部会、⑥教育文化・スポーツ部会、⑦壬生野若者会議
から希望する部会を選択して下さい。

募集定員：上記の7部会とも、若干名とします。

応募資格：壬生野地域に在住（お住まい）または在勤している方。

応募方法：応募者の、①氏名、②住所（在勤の方は勤務先所在地）、③電話番号（日中連絡がつく
番号）、④希望する部会名、⑤応募の動機（200字程度）を任意様式（A4）に記載して
3月22日（金）までに壬生野地区市民センターに提出下さい。

結果通知：応募内容を審査しその結果を4月1日発送の文書便にて送付します。
また、初回の部会（会議）は4月中旬の開催を予定しています。

まちづくり協議会各部会の活動状況と今後の課題（参考）

①地域安全部会

まちづくり協議会と自治会が一体となった自主防災組織を確立し安否確認・要支援者シートを
使用した避難所運営訓練を行う。学校・警察・PTA等と連携し通学路の点検や交通安全指導を
行うとともに青パトによる地域の見守り活動を充実させる。

②人権・男女共同参画部会

人権学習会やフィールドワークの内容について還流会を行うとともに、人権コラムとして広報誌
に掲載して啓発する。また、地域における男女共同参画の必要性について議論を深める。

③生活・環境保全部会

年2回の環境美化活動を継続し、不法投棄を防ぐため環境監視パトロールを充実させる。また、
令和5年度に実施した公共交通アンケートをもとに、これからの公共交通のあり方を検討する。

④健康福祉部会

健康づくり講座として、健康講座や健康体操、ウォーキングなど事業の開催。地域福祉ネット
ワーク会議により生活支援などの情報共有や地域福祉の学習会など地域に根ざした活動を行う。

⑤産業振興・交流部会

広域化する鳥獣害対策に的確に対処するとともに、壬生野地域の主産業である米づくりをとおし
て児童の農業体験や米や米粉を使ったお菓子作りなど農業の振興と地域の担い手育成を図る。

⑥教育文化・スポーツ部会

小学校の事業活動との連携により児童や保護者と地域が連携できる事業を実施していく。また、
歴史文化の継承、ニュースポーツの振興などをおして住民のコミュニティを広める。

⑦壬生野若者会議

若者ならではの実行力でスポーツイベント等をおして世代間交流などを実施する。また、
壬生野地域のまちづくりの担い手として、地域の風土・風習を次世代に語り継いでいく。

ふるさと発見！（地域情報）募集中です！

壬生野地域では令和5年度～令和7年度の3年間、歴史文化継承事業に取り組んでいます。

これまでに、山畑地区を皮切りに4地区の地域探訪フィールドワークと5回の歴史講座を開催して地域の現状を再確認してきました。

令和6年度には、壬生野地域の様々な歴史や文化、特色などを自治会別に整理して纏めていくこととしています。



壬生野地域の皆さまには、2月1日広報配布時に『ふるさと発見！—あなたや周りの人しか知らない地域の貴重な情報を募集します！—』と題したチラシを各戸配布しました。

今まで見たことのない鳥や動物、花を見かけた！ここの湧き水は昔から綺麗で飲み水として利用できる！私の住んでいる自治会（組）（家）には、こんなしきたりがある！この花はこの場所にしか咲かない！この辻の地蔵さんにはこんな言われがある！秋に桜が咲いた！ここは昔お寺（神社）だった！などなど、根拠が不確かであっても自分だけの思い込みでも構いません。壬生野地域の様々な情報をまちづくり協議会までお寄せください。

頂きました情報を整理して、令和6年度から地区毎に小委員会を設けて協議し、壬生野地域独自の目録を作成します。皆様からの多数の情報提供をお願いします。

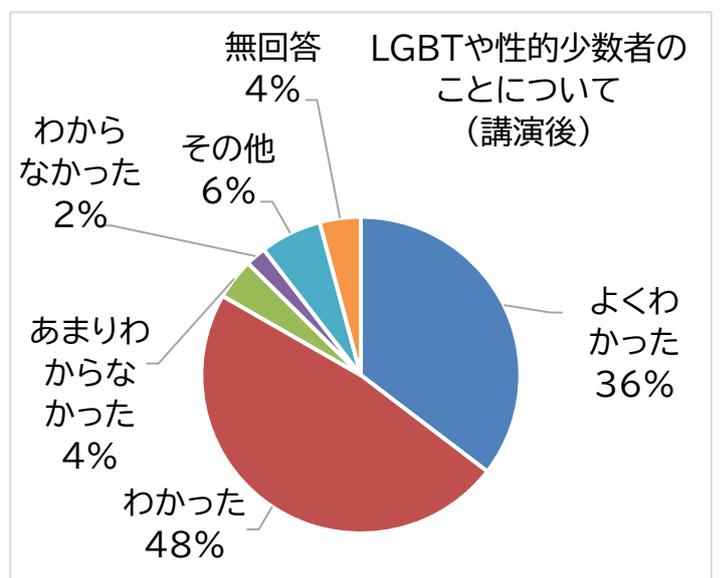
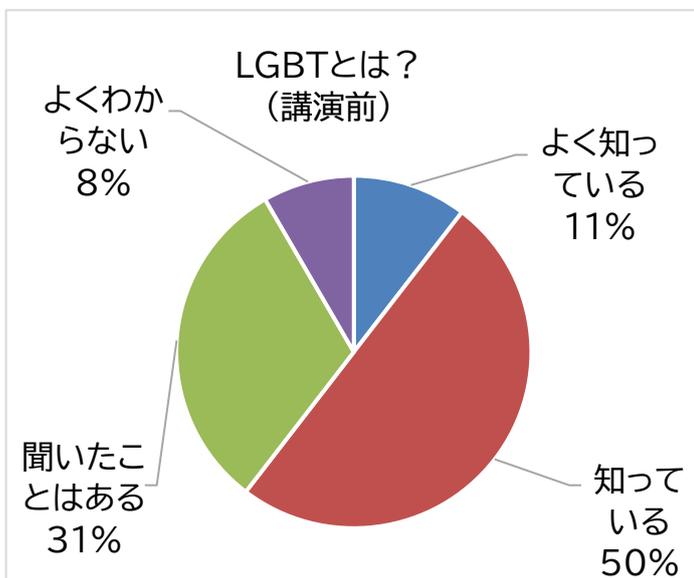
加納克典さん、嶋田全宏さんを講師に迎え、 「多様な性を考える講演会」を開催

昨年11月25日、壬生野小学校体育館にて標記の講演会を開催し、約50名の参加がありました。この講演会は、壬生野地域まちづくり協議会人権・男女共同参画部会が主催し、「さまざまな性のあり方を知り、理解することを通して、あらゆる差別をなくす」ことを目的としています。

アンケートの結果、LGBTや性的少数者について84%の方がよくわかった・わかったと回答していることから、参加者は少なかつたものの参加者の理解は深まったと思っています。

寒い中、ご参加いただいたみなさまありがとうございました。

《人権・男女共同参画部会長 山本眞司》



まちづくり協議会からのお知らせ♪



◎当面のスケジュール

月 日 (曜日)	行 事 名	摘 要
3月 1日 (金)	広報誌等配送日	コミュニティ壬生野 215号発行
3月 1日 (金)	第6回地域自治推進会議	伊賀支所
3月1日～3月7日	春の全国火災予防運動	
3月 5日 (火)	第12回三役会議 13:30～	壬生野地区市民センター
3月 6日 (水)	第5回地域安全部会・第12回役員会 19:30～	壬生野地区市民センター
3月 6日 (水)	第8回生活・環境保全部会 19:30～	壬生野地区市民センター
3月 8日 (金)	第7回教育文化・スポーツ部会 19:30～	壬生野地区市民センター
3月13日 (水)	中学校卒業式	
3月16日 (土)	関宿ウォーキング	
3月17日 (日)	壬生野グラウンドゴルフ大会 (9:30 集合)	壬生野小学校グラウンド
3月18日 (月)	小学校卒業式	
3月22日 (金)	保育園卒園式	
3月24日 (日)	スプリング・チャイルドコンサート	壬生野地区市民センター
3月25日 (月)	小中学校修了式	
3月25日 (月)	臨時三役会議	壬生野地区市民センター
3月28日 (木)	第6回地区市民センター長会議	伊賀支所
4月 6～15日	春の全国交通安全運動	
4月 8日 (月)	第1回役員会 (新旧区長会)	壬生野地区市民センター
4月18～19日	第1回部会 (新委員)	壬生野地区市民センター
4月22日 (月)	第1回運営委員会	壬生野地区市民センター

*このスケジュールは2月22日現在の情報で作成しています。変更となっている場合がありますので事前に主催者等にご確認ください。

令和5年度住民自治協議会事例共有研修会で発表(^_^♪

令和6年2月9日(金)ゆめほりすセンターにおいて事例共有研修会が開催されました。今回のテーマは『それでも残るまちづくり』と題して、壬生野地域と博要地域の2地区が発表しました。その後、コロナ過を機にやめたこと、始めたこと、復活させたことについて討議、交流しました。



壬生野地域からは、2020年度～2022年度の3年間、市の「キラッと輝け！地域応援補助金」を活用して、壬生野地域総合防災訓練を実施。コロナ禍においても、その状況に応じた対策を取り計画的に事業を実施して地域住民がともに活動することにより防災の大切さを実感することができたことを発表しました。

◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せください。 ◇◇◇
壬生野地域まちづくり協議会事務局 TEL 45-8900

